

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)グランドメゾン浄水ガーデンシティプロジェクト Ⅱ期-①(1棟)	階数	地上22F
建設地	福岡県福岡市中央区薬院 4丁目 341-1	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域、防火指定なし22条区域	平均居住人員	780 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	
竣工年	2022年1月 予定	評価の実施日	2019年8月1日
敷地面積	10,051 m ²	作成者	清水建設・手島建築設計事務所設計共同企業体
建築面積	4,522 m ²	確認日	2019年8月5日
延床面積	22,935 m ²	確認者	清水建設・手島建築設計事務所設計共同企業体



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.3 ★★★★★☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>(kg-CO₂/年・m²) 46</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	<p>Q1 室内環境 Q2 サービス性能 Q3 室外環境(敷地内) LR1 エネルギー LR2 資源・マテリアル LR3 敷地外環境</p>

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q のスコア = 2.9</p>		
<p>Q1 室内環境</p> <p>Q1のスコア= 3.0</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q2のスコア= 2.7</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>Q3のスコア= 3.0</p>
<p>LR のスコア = 3.4</p>		
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LR1のスコア= 4.1</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR2のスコア= 3.0</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LR3のスコア= 3.0</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>室内環境、エネルギー、資源・マテリアル、敷地外環境を基本に中程度の配慮がなされた設計である。</p>	<p>その他</p> <p>特になし</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>昼光率を共用部2.5%以上、住戸部分2.0%以上確保しており室内環境において配慮した設計がなされている。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>サービス性能において、概ね中程度の配慮がなされた設計がなされている。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>室外環境(敷地内)において、概ね中程度の配慮がなされた設計がなされている。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>エネルギーにおいて、BEIを0.86以下とし設備システムの高効率化が図られた設計としている。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>躯体と仕上げが容易に分別可能な設計としており、資源マテリアルにおいて配慮した設計がなされている。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>光害対策ガイドライン・「良い照明環境を得るためのチェックリスト」及び光害対策ガイドライン・広告物照明における配慮事項を過半以上満足しており、敷地外環境において配慮した設計がなされている。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される